

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	関ヶ原町立今須小中学校		
実 施 期 間	平成25年11月16日(土)・30日(土)		
実 施 概 要	○保護者や地域の方々と3年生以上の小学生・中学生によって、PTA資源回収を行った。(11/10午前) ○「今須ふれあい交流会」として、保護者、地域の方々と小中児童生徒で交流しながら7講座の体験学習を行った。その後、地域の方々の文化活動発表を鑑賞したり、小・中の全校合唱を交流したりした。(11/30午後)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	60人	計 90人
	地域関係者	30人	
実 施 状 況	○PTA資源回収 ・PTA役員を中心に小学校5・6年生と中学生がボランティア活動し、古新聞や段ボール・エコキャップなどの回収を行った。各地域においても、その他の保護者や小学生が活動した。保護者の方の参加率は80%以上であった。 ○今須ふれあい交流会 ・ワークスペースには、児童生徒の図工・美術作品や地域の方の書やフラワーアレンジを展示して、多くの方々に鑑賞していただいた。 ・前半は、各コーナーに分かれてふれあい体験活動を行った。地域の方々やPTA役員が講師となって「はしづくり」「しめなわづくり」「リボンづくり」「ういろうづくり」「書道」「茶道」の7つの体験学習講座を開き、児童生徒が保護者と一緒になって楽しみながら学んだ。保護者の参加率は、ほぼ100%であった。 ・後半は、体育館で、地域の方々・教職員の演奏発表を鑑賞した。三味線クラブの方々の息の合った演奏や、銭太鼓サークルのみなさんの熱のこもった演技と郷土クラブとのコラボレーション演奏を披露した。教職員によるなつかしい歌メドレーも練習してきた取組の成果を発表した。その後、児童生徒が、気持ちを込めて合唱を発表した。最後は、参加者全員で「ふるさと」を合唱し、余韻を残して閉会した。		
成果及び課題	○資源回収 ・PTA役員をはじめ、小学5・6年生と中学生の児童生徒はもちろん、保護者も全員が参加いただき、協力して活動を進めることができた。限りある資源をリサイクルする活動を通して、ものを大切にする心や環境保全への意識を高めることにつながった。 ○今須ふれあい交流会 ・7つの体験講座では、地域の方々、保護者、児童生徒が活動を通してふれあい、互いの信頼感を高めた。多くの保護者からもわが子と一緒に活動して、家では見せない表情やよさに気が付いたと好評であった。 ・子どもたちが地域のサークル活動を知ったり、保護者や地域の人々が子どもたちの合唱を聴いたりすることで、親近感や絆を感じることができた。		